

要保存

横浜市立西中学校防災計画に基づく

大規模地震発生時の対応

*大規模地震発生とは、横浜市域いずれかで震度5強以上の地震が観測された場合。

〈生徒在校中〉

- 横浜市内のいずれかで「震度5強以上」の地震（大規模地震）を観測した場合

直ちに授業を打ち切り

- 生徒を安全な場所に集め、学校に留め置きます。生徒の引き取りをお願いします。その際、学校保管の「生徒引き渡し・緊急時連絡カード」により保護者等に引き渡します。
- 学校の状況や対応等の情報は緊急メール配信システム（未登録家庭には電話連絡等）で配信します。

〈登下校中の場合〉

- 学校又は自宅の近い方に避難します。
- 帰宅しても家に保護者等がない場合は学校に避難します。

その他

- 大規模地震にあたらぬ場合でも、次のような場合は、大規模地震発生時と同様の対応を行います。
 - ・ 本校周辺の京浜急行線、相鉄線、JR 各線の公共交通機関が運行を休止し、再開の見込みが立たぬ場合。
 - ・ 学校及び周辺の地域が停電となり、生徒を安全に帰宅させられないと判断される場合。
- 校舎の倒壊等、学校を避難場所とできない場合は、原則として広域避難場所である野毛山公園に二次避難します。

(平成24年6月29日 横浜市立西中学校)